

令和7年度事業計画の承認の件

本協会は、求職者の就職支援と産業界の労働力確保を目的として、下記のとおり事業を実施します。

〔1〕公益目的事業1 概ね30代までの若者と企業をつなぐ事業 [85,695千円]

県が設置した「福岡県若者就職支援センター」の施設の管理運営を行うとともに、おおむね39歳までの若者を対象に、職業観形成から就職後の定着促進に至るまで、研修やセミナー等を通じた就職支援を行います。

県が民間事業者に委託して実施する若年者向けの各種事業（個別就職相談、セミナー、職業紹介等）については、事業全体の総括・進捗管理や関係機関との連絡調整、センターの広報などを行います。

また、若年労働力の確保という地元産業界の要請に応えるため、福岡県から受託して設置している「福岡県中小企業雇用環境改善支援センター」については、個別相談、セミナーの開催及び合同会社説明会を実施します。

1. 研修・セミナー等

(1) 求職者・就業者対象

①地元企業紹介事業（高校生、大学生等）

高校生（1、2年生）、大学生（1～3年生）等が、地元企業の魅力や福岡で働くことの魅力の理解を深め、企業規模や知名度にとらわれない職業選択及び進路選択ができるよう、企業経営者等による講話、企業見学、人事担当者との座談会を行います。

〔令和7年度目標〕

項 目	実施回数
地元企業魅力発見授業（高校）	10回程度
地元企業魅力体験見学会（高校）	4回程度
座談会（大学等）	10回程度

②業界セミナー・座談会・学内企業説明会（U I J ターン就職支援協定締結校）

県外の大学生（1～3年生）の本県への還流促進を図るため、福岡県と就職支援協定を締結している大学の学生に対して、本県で働く魅力、企業や業界の現状と展望等を伝えるセミナー、座談会、学内企業説明会を行います。

〔令和7年度目標〕

実施回数	6回程度
------	------

(2) 企業対象

①訪問相談

社会保険労務士等の支援相談員が、県内の中小企業を対象に人材確保・定着・育成に関する相談に対応します。

②人材確保・定着・育成セミナー

人材確保、定着及び育成に関するセミナーを開催します。

〔令和7年度目標〕

項 目	実施回数
○人材確保・定着・育成に関するセミナー (内容) 人事評価制度、安全衛生・メンタルヘルス、ハラスメント、育児・介護休業法改正、ダイバーシティ採用など ○階層別セミナー (内容) 企業からの要望が多い中堅社員や管理職向けの研修など	28 回程度 (4 地域)

2. 合同会社説明会

企業と求職者のマッチングの場を提供する合同会社説明会を、県内7つの高等技術専門校(福岡、戸畑、小竹、久留米、大牟田、田川、小倉)と連携して開催します。

〔令和7年度目標〕

参加企業数	延べ100社
-------	--------

3. 交流会

(1) 高校と地元企業の交流会

高校生の地元企業への関心を深めるため、生徒の進路選択に大きな影響を与える教員と企業の人事担当者との交流会を県内4地域で行います。

〔令和7年度目標〕

実施回数	4地区各1回
------	--------

(2) 大学等と地元企業の就職情報交換会

県内外の大学等の就職指導担当者と地元企業の人事担当者との交流会を開催します。

4. 情報提供

(1) 冊子「就活読本」の作成・配付

卒業前年度の大学生等を対象に、就職活動のポイントをまとめた冊子を作成するとともに、ホームページ上で公開します。

作成部数：1,000部

(2) 各種印刷物の作成・配付

「若者就職支援センター」の共通ポスター・リーフレット、各種チラシの作成・配付を行います。

(3) 採用動向調査の実施並びに結果の公表

県内企業の採用動向のアンケート調査を実施し、その調査結果をホームページで情報提供します。

調査実施時期：令和8年1月～2月

送付企業数：約4,000社

(4) ホームページの管理運営など

当協会、国、県その他関係機関が実施する若年求職者及び企業向けの支援情報を、ホームページやメールマガジン、SNS等により提供します。

[2] 公益目的事業2 中高年齢者の就職を支援する事業

[11,877千円]

中高年求職者(おおむね40歳から64歳)の就職支援のため国と県が共同設置した「福岡県中高年就職支援センター」について、ハローワークと連携して施設の管理運営を行います。

また、県が民間事業者に委託して実施する中高年齢者向けの各種事業(個別就職相談、セミナー、企業面接会等)も含め、センター事業として実施する事業全体の総括・進捗管理や、関係機関との連絡調整、センターの広報などを行います。

[3] 公益目的事業3 生涯現役社会づくりを推進する事業

[61,660千円]

高齢者が年齢に関わりなく職場や地域で活躍できる生涯現役社会づくりを推進するため、県が設置した「福岡県生涯現役チャレンジセンター」の管理運営を行うとともに、同センターを拠点として、高齢者の活躍の場の拡大や就業・社会参加の支援、企業や働く方の意識改革等を行います。

事業推進に当たっては、県が民間事業者に委託して実施する高齢者の就業・社会参加支援事業(個別相談、マッチング支援、合同説明会、講習会等)と連携して行い、同事業の総括・進捗管理も併せて行います。

1. 高齢者の活躍の場の拡大

県内企業を訪問し、高齢者雇用の有用性や優良事例、支援制度を紹介し、70歳以上まで働ける制度導入促進に向けた取組みを進めます。

[令和7年度目標]

開拓企業数	65社
-------	-----

2. 高齢者の就業・社会参加支援

高齢者の就業に役立つセミナーの開催、高齢者の活躍の場を拡大するための専門家派遣を行います。

[令和7年度目標]

セミナー開催回数	7回	参加者数	120人
----------	----	------	------

3. 企業や働く方の意識改革

(1) 企業向けセミナーの開催

企業経営者、人事担当者を対象に、高齢者雇用の有用性、高齢者が適する職域の拡大や勤務制度改善のノウハウを提供するセミナーを開催します。

〔令和7年度目標〕

開催回数	14回	参加者数	900人
------	-----	------	------

(2) 従業員向けセミナーの開催

企業の従業員を対象に、高齢期においても活躍できるよう、職場や地域で必要とされる能力の維持・向上、退職後の社会参加の必要性を認識するためのセミナーを開催します。

〔令和7年度目標〕

開催社数	13社
------	-----

4. 情報提供

(1) 各種リーフレット等の作成・配布

生涯現役チャレンジセンターが実施している各種セミナー、高齢者が活躍できる企業やボランティア団体などの情報を掲載したリーフレット等を作成・配付します。

(2) ホームページの管理運営

生涯現役チャレンジセンターの利用案内やイベント情報、高齢者雇用に係る支援制度や事例紹介等の情報提供を行います。

また、高齢者の求職活動等をインターネット上でも支援します。

〔4〕 法人運営（公益目的事業以外）

法人運営のために必要な会議の開催。

1. 定時総会 年1回開催予定（6月）

令和6年度の事業報告を行い、収支決算について会員の承認を得る。

2. 理事会 年2回開催予定（5月・3月）

(1) 5月開催

令和6年度の事業報告と収支決算について理事会の承認を得る。

(2) 3月開催

令和8年度の事業計画と収支予算について理事会の承認を得る。